

マイナス金利と金利モデル

～スキューとバミューダ・コーラブルへの対応～

【開催日・全2回】 2016年9月6日（火）13日（火）18：00～21：00

【受講料】 69,120円（税込）

【講師】 櫻井 豊（RP テック取締役）

【会場】 シグマベイスキャピタル株式会社 教室

※ シグマベイスキャピタル株式会社のHPよりお申込み頂けます。

◆セミナーの特徴◆

マイナス金利環境下のボラティリティ・スキューの対応やバミューダ・コーラブルなど、プレーンでない商品の扱い等、マイナス金利時代のより高度な金利デリバティブの評価や管理方法までお伝えするセミナーを開催いたします。扱う金利モデルは多岐にわたりますが、このなかで、スキュー対応の手段として、SABRモデルについて特に詳しく解説します。また、バミューダ・コーラブル等への対応方法としては、HW（ハル・ホワイト）とBK（ブラック・カラシンスキー）について詳しく説明します。この2つのモデルは、プレーンでない金利デリバティブ評価のためのモデルとして最も基本的なものです。

◆受講対象者◆

- ・ マイナス金利時代の金利オプションの評価について、暫定的な対応だけでなく、スキューやエキゾチック商品など、より高度な対応を学びたい方
- ・ さまざまな金利オプションのモデルを整理して理解したい方
- ・ SABR、HW、BKの各モデルを深く理解してマイナス金利時代に実務で活用したい方

◆カリキュラム◆

第1回

1. マイナス金利時代の主要金利モデルの徹底比較

- ・ 低金利、マイナス金利に関連する8つの重要モデル（※）について、成立や復活の背景、相互の関係、各モデルの特性や用途の違いを説明。

（※） ノーマル、ブラック、HW、BK、LV、CEV、SABR、シフトッド

2. SABR モデル<エクセル実習あり>

- CEV モデルに確率ボラティリティを導入した SABR モデル
- ボラティリティの変換 (Hagan 近似)
 - SABR モデルの各パラメータが及ぼす効果
 - パラメータのキャリブレーション
 - SABR のモデルがポピュラーになった実務的意味と利用方法

第 2 回

3. HW (ハル・ホワイト) と BK (ブラック・カラシンスキー)

- HW モデルの成立経緯、特性、パラメータの意味
- BK モデルの成立経緯、特性、パラメータの意味
- キャリブレーションについて
- バミューダ・コーラブルの評価

4. マイナス金利時代のスキュー対応とバミューダ・コーラブルの評価

- ノーマル・ボラティリティからシフト LN モデルの評価、復習
- シフト SABR のキャリブレーションと利用方法
- HW モデルとシフト BK モデルのマイナス金利環境下での比較
- シフト BK によるコーラブル・スワップの評価